

1. 単元構成・計画

教科名	国語科	学年	3年	時期	9月	
単元名	文化祭のテーマを提案するために、話し合おう！					
目標	知識及び技能	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めることができる。				
	思考力、判断力、表現力等	進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりすることができる。				
	学びに向かう力、人間性等	言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。				
評価	評価の観点	評価規準		評価材料		
	知識・技能	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。		●観察・スペース		
	思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において、進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。		○観察・スペース ドキュメント		
	主体的に学習に取り組む態度	積極的に話し合いに参加し、話し合いの目的に沿い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしようとしている。		○観察・スペース ドキュメント		
指導と評価の計画				評価計画		
時数	ねらい・学習活動等			知	思	主
1	単元の見通しをもち、PCの操作に慣れ、話し合いのテーマを確認することができる。					○
2(本)	進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら、合意形成に向けた話し合いを行うことができる。			●	○	○
3	進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合いができていないかを評価することができる。					○
4	合意形成に向けて考えを広げたり深めたりする話し合いができていたかを評価することができる。				○	○

※○主に評定に用いる評価 ●主に学習改善につなげる評価

2. 指導計画における学習履歴を利活用した活動について

1	特になし
2(本)	話し合いという言語活動を、Google スペースを用いながら視覚化する。
3	Google スペースを用いて視覚化した話し合い記録を、Google ドキュメントにコピーし、他のグループの話し合いを個人・グループで評価する。
4	Google スペースを用いて視覚化した話し合い記録を、Google ドキュメントにコピーし、自分のグループの話し合いを個人・グループで評価する。

3. 本時案

(1) 本時のねらい		
知識・技能	具体的な事例を抽象化してまとめたり、抽象的な概念について具体的な事例で説明したりしている。	
思考・判断・表現	進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。	
主体的に学習に取り組む態度	積極的に意見を述べたり、進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしようとしている。	
(2) 学習の展開		
学習活動	教師の働きかけ	指導上の留意点 ●・○評価の方法
1. 学習課題を確認する。	1. 話し合いの目的を確認させる。	
本時の課題：進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりすることができる。		
2. 話し合いの注意点を確認する。 3. 話し合いを行う。	2. ワークシートを活用し、話し合いの注意点(進行の仕方・互いの発言の生かし方・合意形成の仕方)を確認させる。 3. スペースを用いながら、話し合いを行わせる。	<p>● [知識・技能] 観察・スペース ・ここでは、具体的な事例を抽象化してまとめたり、抽象的な概念について具体的な事例で説明したりしているかを確認する。</p> <p>○ [思考・判断・表現] 観察・スペース ・ここでは、進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしているかを確認する。</p> <p>○ [主体的に学習に取り組む態度] 観察・スペース ・ここでは、積極的に意見を述べたり、進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしようとしているかを確認する。</p>
4. 学習課題を振り返る。	4. 本時の振り返りを文章記述で入力させ、フォームで送信させる。	
5. 次時の内容を確認する。	5. 次時の学習内容を確認させる。	

(3) 主に学習改善につなげる評価と改善の手だて		
知識・技能	C (手だて)	机間支援などで相手が理解できるためにはどうすれば良いのかを考えさせるような示唆を与えるなどの支援を行う。
(4) 主に評定に用いる評価と改善の手だて		
思考・判断・表現	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 進行の仕方や互いの発言を生かすような発言を頻繁に行うことができている。 ・ 合意形成に向けて共通点や相違点を整理するような発言を頻繁に行うことができている。 など
	B	進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら発言したり、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりする発言ができている。
	C (手だて)	机間支援などで、進行の仕方や互いの発言を生かすための助言を行ったり、合意形成に向けての示唆を与えたりするなどの支援を行う。
主体的に学習に取り組む態度	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 積極的に自分の考えを発言しながら話合いに参加しようとしている。 ・ 進行の仕方や互いの発言を生かしたりするような発言を意識して発言しようとしている。 ・ 合意形成に向けて共通点や相違点を意図的に話し合おうとしている。 など
	B	自分の考えをまとめたり、話合いに参加したりすることができている。また、進行の仕方や互いの発言を生かしたりしながら発言したり、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしようとする発言ができている。
	C (手だて)	机間支援などで、自分の考えをもたせる示唆を与えたり、進行の仕方や互いの発言を生かしたりするような発言、合意形成に向けた話合いの展開に対する助言を与えたりするなどの支援を行う。